

第 15 回技術研究会の開催について

当機構では、毎年技術研究会を開催しています。本年度は下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

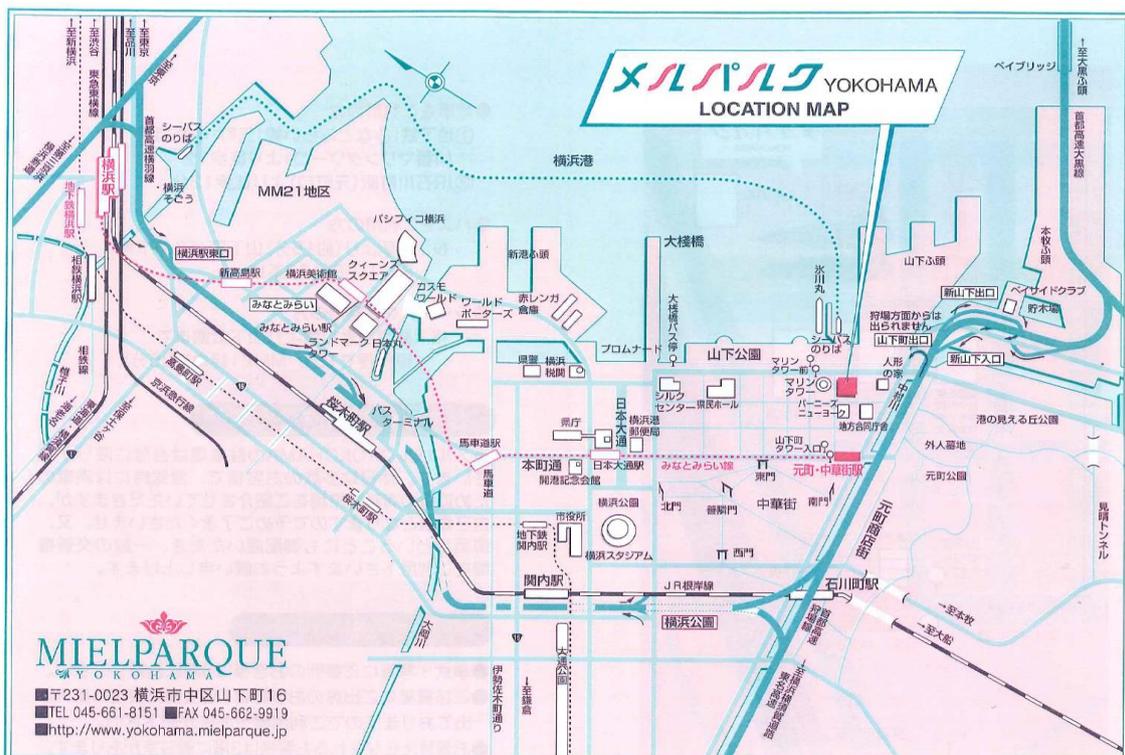
- 開催日時 平成 29 年 10 月 4 日 (水) 10:00 ~ 17:05
平成 29 年 10 月 5 日 (木) 10:00 ~ 16:30

- 内 容 別紙のとおり

- ・当機構職員による講演
- ・特別講演「海外コンサルタント業務(所感)」
一般社団法人 海外コンサルタンツ協会

清水 隆志 氏

- 場 所 メルパルク横浜 2F エトワール/シェリーの間
みなとみらい線元町・中華街駅徒歩約 1 分(4 出口「マリンタワー口」)



※本行事は土木学会認定 CPD プログラムです。
認定番号:JSCE17-0941 10.2 単位

問合せ先

鉄道・運輸機構 総務部広報課

TEL045-222-9101

第15回技術研究会 次第

別紙

平成29年10月4日(水)～10月5日(木)
 メルパルク横浜 エトワール/シェリー(2F)
 神奈川県横浜市中区山下町16

【一日目】 10月4日(水)			
時間	分類	講演題目	講演者
10:00～10:10		あいさつ	副理事長
① 10:10～10:45	トンネル	新技術によりシールド工法とSENSの併用を実現 －相鉄・東急直通線、羽沢トンネル－	東京支社 新横浜鉄道建設所 金子 伸生
② 10:45～11:20	電気	耐震設計指針の改訂に伴う整備新幹線の電車線柱への適用	東京支社 電気第三部 電車線課 三束 芳央
③ 11:20～11:55	機械	整備新幹線における電車線柱建植用の工事用機械装置の開発 －特殊区間、重量化への対応－	東京支社 設備部 機械第二課 石後 裕之
11:55～13:20	昼食		
④ 13:20～13:55	トンネル	青函トンネル、吉岡先進導坑の補修工事	北海道新幹線建設局 木古内鉄道建設所 岡田 竜夫
⑤ 13:55～14:30	橋りょう	施工期間が限定される河川内作業における工程管理の取り組み －北陸新幹線、梯川橋りょう－	大阪支社 小松鉄道建設所 加藤 寛之
⑥ 14:30～15:05	建築	インバウンド対応の駅施設計画	本社 設備部 建築課 本杉 祐二
15:05～15:20	休憩		
⑦ 15:20～15:55	トンネル	小土被りで河川直下を通過する山岳トンネルの施工計画 －九州新幹線、木場トンネル－	九州新幹線建設局 大村鉄道建設所 河邊 亮太
⑧ 15:55～16:30	企画	都市鉄道利便増進事業における運転設備計画 －神奈川東部方面線－	東京支社 計画部 調査第二課 齋藤 正一郎
⑨ 16:30～17:05	トンネル	直径約40mの大深度円形立坑における合理的な設計 －中央新幹線、小野路非常口他－	関東甲信工事局 相模原鉄道建設所 小林 大輝

【二日目】 10月5日(木)			
時間	分類	講演題目	講演者
⑩ 10:00～10:35	トンネル	斜面地付近の民家近傍におけるトンネル掘削時の振動対策 －九州新幹線、新長崎トンネル(西)－	九州新幹線建設局 工事第四課 小松 有由美
⑪ 10:35～11:10	軌道	確実な高速走行・保守の省力化に寄与するスラブ軌道 －整備新幹線－	本社 設備部 軌道課 宮腰 豊
⑫ 11:10～11:45	用地	地役権設定についての一考察 －登記による権利の明確化の取組み－	青森工事事務所 用地課 柏谷 健悦
⑬ 11:45～12:20	トンネル	北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)におけるトンネル発生土の対応について	北海道新幹線建設局 工事第三課 谷口 豊
12:20～13:30	昼食:審査		
13:30～14:20		【特別講演①】 海外業務に向けて若手職員への助言 －台湾・中国新幹線における軌道スラブ採用他－	本社 設備部 参事 古川 裕
14:20～14:30	休憩		
14:30～16:00		【特別講演②】 海外コンサルタント業務(所感) 一般社団法人 海外コンサルタンツ協会 清水 隆志 氏	一般社団法人 海外コンサル タンツ協会 日本工営株式会社 コンサルタント海外事業本部 鉄道事業部 副事業部長 清水 隆志 氏
16:00～16:30		講評・審査結果発表	工務・建設統括役
		表彰	副理事長

(注)1演題について、講演25分、質疑応答10分とします。